



善正寺だより

揭示板法話

命日とは「いのちより大切なもの」を

教えられる仏縁です



先日、死産で亡くなった子供さんの四十七回忌の法要をお勤めしました。この世に一日も生きることができなかつた子供さんですが、四十六年前、きちんと名前がつけられ、法名もつけられ、お葬儀を出されたのです。

浄土真宗のご門徒ならばごく一般的に行われていたならわしであるとしても、今にして思えば、「ご先祖方から受け継がれてきた誠に仏教徒らしい姿ではなからうか!」と、新たな感動をいただきました。

そこで、ふと思い出した星野富弘さんの詩を紹介しました。

いのちが一番大切だと思っていたころ
 生きるのが苦しかった
 いのちより大切なものがあると
 知った日 生きるのが嬉しかった

星野さんは大学を卒業し体育の教師となつて2ヵ月後、授業で宙返りに失敗して首から下が完全麻痺の身になりました。しかしその後、懸命に介護されるお母さんや後に妻となる女性などの支えにより、口に絵筆をくわえて詩を書き、美しい絵を描くようになりました。

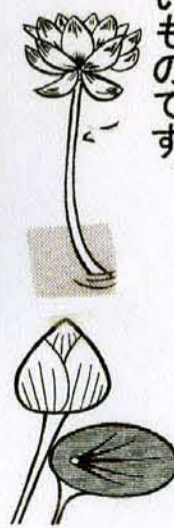
〒:512-0902
 三重県四日市市
 小杉町1014
 浄土真宗
 本願寺派
 善正寺
 ☎:0593-31-1670
 ☎:0593-32-0733

お話の冒頭でこの詩を紹介したところ、その家の奥さんが「うちにも星野さんのカレンダーがあります。ほら!」といつて美しい絵と共に描かれたこの詩を見せていただき、参詣者一同大きな驚きと感動を共にすることができました。

「皆さん、あなたは何が一番大切ですか?」と尋ねられれば、皆一様に「いのちが大切だ」と答えますね。だが、近頃の残酷な殺人や虐待などは言うまでもなく、いのちを踏みこむような行いや言葉は止むことがあります。でも、「いのちより大切なもの」に触れるご縁にあうならば、「生きるのが苦しい」身体や人生が変わりはなくても、「生きるのが嬉しい」人生になることをこの詩は伝えています。

「いのちより大切なもの」とは、生まれ変わり死に変わるいのちを丸ごと支え、生かしてくれる働きであります。お経の言葉では「無量寿、無量光」の阿彌陀如来ということになります。いのちも智慧も限りのない、みんなつながりあっているいのちと目覚めることができれば、この世の明け暮れに泣くいのちに向

けてお浄土より差し込んでくださる光を浴びて、嬉しいいのちの一員となるのです。
 四十六年の歳月を超えて、小さないのちから得難い仏縁を頂きました。
 皆さん、有縁の方々の命日は、私たちに「いのちより大切なもの」を教えられる仏縁と受け止めさせていただきます。先づ、ご先祖様から賜った法縁を、私たちの人生の糧とさせていただきます。努めたいものです。



キッズサンガ・杉の子合唱団
 ◇6月5日午後4時より。お友達誘つて来てね! 夕方5時の鐘撞きは毎日。

☆行事ご案内☆

6月20日(日)夜7時半: 門信徒会例会

- ① お待ち受け大会(6/27)、帰敬式・法要(10/3)案内
- ② 現代の“心の病”にどう向き合えばよいのか? 解説と座談

♪三重組コーラス♪

☆四日市文化会館特別練習 6/8(火)午後1時半 第2練習室、
 6/26(土)夜7時 舞台上でリハーサル、

☆6/27四日市文化会館 三重組お待ち受け法要、

7/7(水)名古屋別院音楽祭 9時小杉9時半桜バス
 ※陽光苑慰問は6/11(金)40回目

◇キッズサンガ

※6/5(土)午後4時 新しいお友達を誘ってどうぞ
 ※毎日夕方5時鐘撞きは誰でもOK 飴・ガム付。年中無休

◇6月14・15・16日 三重組仏教講習会(鎌田宗雲先生)

14日午後(法柳寺) 15日(円勝寺) 16日(法泉寺)

◇一縁会テレホン法話059・354・14543分間法話聞けます

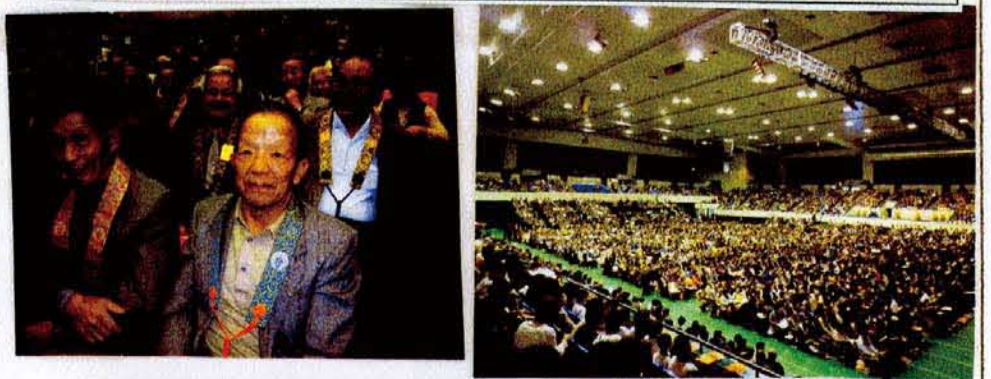
善正寺ホームページ「三重 善正寺」で検索。「つれづれ日記」が好評
 5月下旬開設1年10ヶ月目で2万1千回アクセス達成!
 ご協力に感謝! HPからの寄稿投稿文、コメント大歓迎!

住職と坊守の2冊目共著本「虫の眼鳥の眼仏の眼」(千円)

好評発売中。中西智海先生の推薦文も!

一縁会テレホン法話の本も同時発売中。

親鸞聖人七五〇回大遠忌お待受け名古屋大会ハイライト

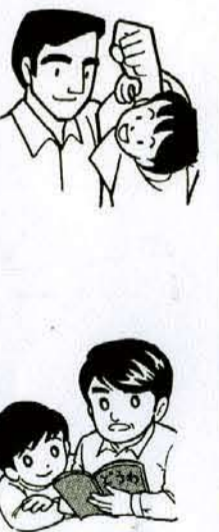


坊守スケッチ

年金は早くもらった方が得か？

中日新聞のくらしの作文(5/16)に愛知県在住で、60歳の自営業の女性が「年金」について投稿していた。私も同じ歳なので興味を持った。「還暦を迎え、老齢年金の繰上げ請求をした。すると投稿友達が、『今、暮らしに困つたらんのやったら、65歳からでええやん。もし早く死んだら、そのお金、世のため、人のために使ってもらい、死んだらお金要らへんもの』と言う。その言葉にハッとさせられた。60歳から受け取るか否かで、損得勘定しか頭になかった自分とは大違い。『年金というのは、長生きした人が生活に困らんように助け合う制度だよ』と、母が言っているの思い出した。心ならずも、早世せざるを得なかった人々の、『思いやり』が込められているお金だということに気が付かなかった。受け取る時には、『当たり前前』だと思わず、長生きできたことも含めて、『ありがたく』戴いて大切にに使わせていただこう。早速年金早期受給の取り消し申請をした」という内容です。これを読んで、友達の一言と母親の思い出が、この方に大切なことを気付かせてくれ、私も同感です。とかく私達は「政府から、もらえるものは、もらわなきゃ損！」とばかりに権利を主張して、自分の義務や責任

は回避しがちです。若者の間でさえ、「将来もらえる保証のない年金なんて、かけるだけあほらしい」と言い、義務を放棄して、老後は政府が何とかしてくれると楽観視しています。中には「生活苦で、余裕がないから払えない」という人もいます。また親の年金で、子供の年金を支払うという、皮肉な現象もあります。しかしどの場合でも、お互いの『助け合い』の精神が置き去りにされています。戦後、日本は福祉の充実を目指してシステム作りに励みました。それ自体は結構なことですが、それに慣れきってしまうと、『当たり前前』になって『感謝の心』が忘れ去られてきました。昨年も定額給付金を、政府から頂き今年もまた6月から子供手当が支給されます。本当に困っている人ならばいざ知らず、これらはみな選挙目当ての人気取りバラマキ制度です。そのために国の莫大な借金のツケを、後世に回し、自分達さえよければという利己主義が蔓延！「先憂後楽」という言葉はもはや過去の遺産です。家族がバラバラの現代では、子や孫がどうなるうとも構わないのでは寂し過ぎます。「袖振り合うも多生の縁」という諺があります。私達は多くのいのちのつながりと恵みの中で生かされています。



す。しかし現代では「金の切れ目が縁の切れ目」と思われがちですが、年金よりも、もっと大事なものに支えられ生かされてきたという心の転換、それに気付くことが、安心した老後につながるのではないのでしょうか？

☆寄稿

☆出立の 早苗満載 軽トラが 低速で行く 朝霧の中

☆講演の 作詞家阿木氏 和に述ぶ アットホームは 桃源郷と

☆寺報から 戴く感動が 私を強く優しく 育てる

☆ねじり草 だけを残して 雑草(くさ)むしる

☆お待ち受け コーラス唱える 荘厳さ 届けとばかり 胸張り声高く

☆枯れ木伐り 汗ばむ肌 風五月

☆伐木し 見上げる空に 鶯の声

☆カンバ有難う☆

林寿美子様・水谷さわゑ様・加藤邦子様・他匿名様お志・切手有難うございました。

♪三重組コーラス♪

☆陽光苑 6月11日(金) 40回目

☆四日市文化会館で合同練習

6月8日(火)午後1時半第2練習室

6月26日(土)夜7時直前リハーサル

☆平成22年度前半コーラス行事

☆6月27日(日)三重組お持ち受け法要・四日市文化会館・音楽法要、「しんらんさま」念仏チケット千円発売中

☆7月7日(水)名古屋別院音楽祭

※7月31日(土)夜から小杉練習が

従来通り毎月最終土曜日夜あります。

※今年も11/22京都西本願寺「御堂演奏会」8回目の参加予定

☆ホットニュース☆

☆5月30日午後「公開法座」中西智海先生(本願寺派勸学)をお迎えして法話。聞き逃せない貴重な機会。

☆住職と坊守の2冊目の共著本「鳥の眼・虫の眼・仏の眼」(自照社刊)好評発売中！挿絵は門徒の服部雅之氏(定価1260円)を著書割引千円で特別販売)

中西智海先生の推薦文もあります。

☆善正寺のホームページ「三重 善正寺」で検索可。毎日更新の「住職と坊守のつれづれ日記」が好評。開設1年10ヶ月で2万1千回以上アクセス！

☆編集子より ☆

「善正寺だより」第一九八号をお届けします。◇昨年は新型インフルエンザ、今年には家畜の口蹄疫感染で宮崎県が非常事態。九州から全国に広がりそうな心配。◇ギリシャの財政破綻がEUを危機に陥れる。娑婆の苦は尽きませんね。

6月27日午後待望の親鸞聖人750回大遠忌お待ち受
け法要が三重組主催で四日市文化会館で勤まりました。
宗祖讃仰音楽法要で厳修されます。組内金寺
院の全僧侶が出勤し、三重組コーラスも一緒に舞台上
でお勤めします。またコーラスはオーガニングで「しんらん
さま」と「念仏」を歌い、私は指揮を担当します。たつた日
のイベントですがここに至るまでの関係者の方々の熱意
とご協力に深く感謝いたします。三重組コーラス8年間
の歩みの集大成として、会場の皆様と声高らかに歌いた
いと思ひます。六月第三日曜日は父の日です。昨年紹介した
永池宗吉氏の「お父さんの10か条」が大反響でしたので再
度掲載します。①朝必ず家族中に挨拶する②妻の長
所を誉める③子供の言葉を大切にす④子供の長所
を把握する⑤子供の叱り方を工夫する(逃げ道)⑥
父親としてのこだわり(哲学)を語る⑦自らの仕事の意
味を語る⑧家族と一緒に食事をするよう努める
⑨パートナー(妻)の相談事に向き合う⑩子供と共に社
会体験を心掛ける以上どれもこれも家族と緊密に接
して会話し、思いやりが大切なことばかりです。仕事で
忙しいお父さんには無理なことが多いかもしれませんが、でき
ることから一つでも実行して下さい。私は(妻の側から)これ
以外に父親を尊敬できる子供に育てることも大切な
と思ひます。幸せの要因は家族の絆です。梅雨時
ご家族の健康管理にくれぐれも留意下さい。合掌

平成二十二年六月

善正寺坊守輝